

2019 年 7 月 4 日

BMW グループとダイムラーAG、自動運転の実現に向け長期にわたる開発協力の契約を締結

初期目標：ドライバー・アシスタント・システム、高速道路での高度自動運転、自動駐車に関する技術開発 (すべて SAE レベル 4 まで) 2024 年に市販車両導入を計画

それぞれの市販車両には提携各社で独自の技術を搭載予定

1,200 名以上の開発者が、ウンターシュライスハイムおよびジンデルフィンゲンでの共同事業に参加

ミュンヘン/シュツットガルト発：

BMW グループとダイムラーAG は、自動運転に関する共同作業を開始する。本日両社の代表者は、ドライバー・アシスタント・システム、高速道路における自動運転、および自動駐車システムに的を絞った次世代技術の共同開発 (SAE レベル 4 まで) に関し、長期にわたる戦略的提携の契約を結んだ。今後、市街地および都心部でのよりハイレベルな自動化を実現するためにさらなる協議が計画されている。今回の発表は、自動運転のためのスケーラブル・プラットフォーム開発に向けた 2 社の共同プロジェクトが、長期的かつ永続的なものであることを強調するものである。このプロジェクトは、非排他的共同事業として他の OEM やテクノロジー・パートナーにも開放されており、開発の成果はライセンスに基づき他の OEM も利用可能になる。

2 社の提携は、2024 年の導入を予定している個人向け乗用車に搭載するシステムに関する技術の市場導入を迅速化することを目的としている。両社は、自社の市販車両に独自の技術を搭載することを目指している。今回の提携により、1,200 名以上の専門家が集められ作業することになる。作業拠点は、ミュンヘン近郊のウンターシュライスハイムにある「BMW グループ自動運転キャンパス」、ジンデルフィンゲンにある「メルセデス・ベンツ・テクノロジー・センター (MTC)」、インメルディングエンにある「ダイムラー・テストング・アンド・テクノロジー・センター」となる。開発内容は、センサーを含むドライバー支援システム用スケーラブル・アーキテクチャー、データの保存・管理および処理を行う共同データ・センター、さらに機能およびソフトウェアとなる。

自動運転は安全第一

BMW グループおよびダイムラーは、アプティブ、アウディ、バイドゥ (百度)、コンチネンタル、フィアット・クライスラー、HERE、インフィニオン、インテル、およびフォルクスワーゲンの各社と共に、「Safety First for Automated Driving (自動運転は安全第一)」という白書を発行した。この文書では、SAE レベル 3 および 4 の自動運転に関連するあらゆる安全手法を網羅するほか、第一目標の「平均的なドライバーよりも

安全であれ (being safer than the average driver)」に始まり、各種コンポーネント別の安全目標にまで及ぶトレーサビリティ・システムを紹介している。この文書は、2019年7月2日に発行された。

BMW グループの自動運転

BMW グループは2006年から高度自動運転に取り組んでおり、生産段階に至るまでを開発するため、技術専門家、サプライヤー、OEMの各パートナーと共に排他的ではないプラットフォームを確立した。2017年以降、開発はミュンヘン北部のウンターシュライスハイムにある自動運転キャンパスに統合され、パートナーの支援を受けて技術の産業化が進められている。レベル2から4までの技術は、独自のスケーラビリティによりハイレベルな柔軟性を備え、将来的に実現が可能となっている。同キャンパスでは最先端のアジャイル・ソフトウェア開発によってプラットフォーム開発を迅速化させ、新たな業界標準を確立する。現在、世界中で70台以上のテスト車両にて最新技術をテストしている。これらのテスト車両では、シミュレーションを通じた人工知能(AI)による機械学習をさらに改善するためのデータを収集し、新たにレベル2からレベル5までの機能の路上テストを行っている。現在開発中のテクノロジーは、2021年のBMW iNEXTにレベル3の自動運転として量産段階へ進み、同時にレベル4のパイロット・プロジェクトになる予定である。

ダイムラーAGの自動運転

ダイムラーAGは、レベル3だけでなく、レベル4および5の市販車両の開発プロジェクトにも取り組んでいる。長年にわたりアクティブ・セーフティ・システムの分野のリーダーシップを発揮しており、当初からこうしたシステムのほとんどを社内で開発している。2019年には米国のシリコン・バレー、サンノゼで、ボッシュ社と共同で自動運転車両(レベル4/5)の初の都市環境下でのパイロット・プログラムがスタートする。これにより両社の現在の協力関係にさらなる足跡が刻まれ、共同作業は計画通り継続される。ダイムラーは、2020年代半ばまでに高度自動運転(レベル3)および完全自動運転(レベル4/5)車両を市場に投入する計画である。ダイムラーAGは、世界で唯一、乗用車・バンからバス・トラックに至るまで、あらゆる関連製品にOEMとして自動運転を適用することができ、そのためにも自動運転を実現するためのスケーラブル・ソリューションが必要となっている。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>